

資料の閲覧

公文書センターでは、以下の資料について閲覧いただけます。

- ・ 合併前の旧市町村の歴史公文書
- ・ 個人等から寄贈を受けた古文書等
- ・ 上越市史及び合併前町村史の編さん事業で収集された資料
- ・ 上越市及び合併前市町村発行の行政刊行物
- ・ 県内外の自治体史

所有者の意向等により、閲覧に供することができないものもあります。

市町村史の販売

以下の市町村史について販売しています。

上越市史【通史編、資料編、別編、叢書、市史研究】
安塚町史、浦川原村史、大島村史、牧村史、大潟町史、柿崎町史、頸城村史、
吉川町史、中郷村史、板倉町史、清里村史、三和村史

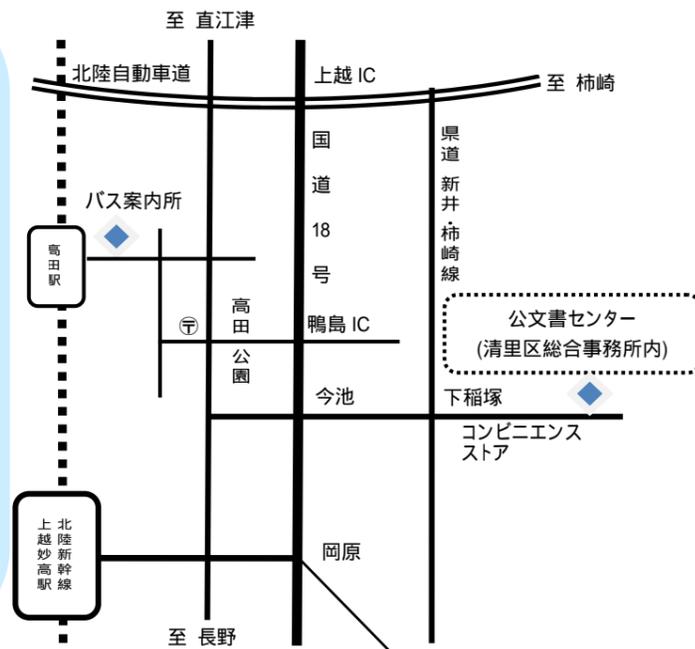
一部、完売した巻があります。
郵送による販売も行っています。
金額など詳細については市 HP または公文書センターまでお問い合わせください。

利用案内

開館時間 8:30 ~ 17:15

休館日
土日祝日
年末年始（12月29日～1月3日）

バス乗換案内
高田駅前バス案内所から「青柳」又は
「赤池」行き
清里区総合事務所前 下車（約25分）



公文書センターのご案内

公文書センターの役割

歴史公文書等の保存と市民への情報提供
公文書の適正管理による行政運営効率化
市民や市役所各課との情報共有



公文書センターの機能

歴史公文書等の収集・整理・保存
資料の閲覧
調査・研究等の相談
平成17年合併前の市町村史の販売
郷土学習の支援 など

公文書センター

〒943-0595
新潟県上越市清里区荒牧18番地
清里区総合事務所内
Tel: 025-528-3110
Fax: 025-528-3188
HP: <http://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/koubunsho/>
mail: soumukanri@city.joetsu.lg.jp

公文書センターの収蔵資料

マイクロフィルム

収蔵品の一部をご紹介

榊原文書（県指定文化財）

130年にわたって高田藩主を務めた榊原家に関する資料です。特に、1,000点にのぼる藩政日記は、全国屈指のものです。

（上越市立高田図書館所蔵）

福永家文書（市指定文化財）

福永家は、江戸時代に直江津今町の^{おおきもいり}大肝煎（地域のとりまとめ役）を務めました。1万点を超える規模は市内随一、^{みなとまち}湊町の資料としては県内有数の内容です。

（上越市立高田図書館所蔵）



収蔵総数 約 2,000 本



公文書センターでは、古文書・歴史公文書・マイクロフィルムなどの歴史資料を保存しています。これらは閲覧室で見ることができます。



古文書

収蔵品の一部をご紹介



収蔵総数 約 104,000 点

窪田源右衛門尉黒印状

上杉氏は、上越を離れ会津へ移る前年（1597年）に、領内の検地を行いました。この文書は、下曾根村（現上越市下曾根）の検地結果の^{さんようじょう}算用状（計算書）で、窪田源右衛門尉は検地奉行の一人です。

平成22年に個人の方から寄贈いただきました。

歴史公文書

収蔵品の一部をご紹介

兵事資料

和田村行政文書

戦時下の公文書（兵事資料）は終戦時に軍の命令で処分されたため、ほとんど残されていないとされます。和田村行政文書には兵事資料が数多く含まれ、全国的にも注目されています。



諏訪村行政文書

旧諏訪村の広報「諏訪村だより」は、戦地に送られ、銃後の村の情報を伝えました。戦争当時の村の生活がよくわかる貴重な資料です。

2009年8月には、NHK戦争証言プロジェクト「忘れないで、私たちの戦争」でも取り上げられました。



収蔵総数 約 20,000 冊